

NO. 565
平成22年(2010)
3/1(月)



小笠原 —OGASAWARA—

村民だより

編集・発行 小笠原村総務課

〒100-2101

東京都小笠原村父島字西町

TEL04998(2)3111

FAX04998(2)3222

ホームページアドレス

<http://www.vill.ogasawara.tokyo.jp>

小笠原の花・木・鳥・魚

花 ムニンヒメツバキ 木 タコノキ
鳥 ハハジマメグロ 魚 アオムロ

住民基本台帳登録者数 (2/1)

2,489人

父島 母島

人口 2,033人 456人

世帯 1,085 235

1月気象状況(父島)

最高気温 22.6℃

最低気温 13.0℃

平均気温 18.1℃

平均湿度 66%

月降水量 37.5mm

ダム貯水率

2/25 現在

父島

97.1/100

母島

97.8/100

小笠原村農業委員会委員選挙

立候補予定者説明会の開催

4月18日(日)に小笠原村農業委員会委員選挙が執行されます。

立候補の届出・受付を円滑に行うとともに、公正かつ適正な選挙を行うため、説明会を開催します。

立候補を予定している方は、できる限り出席してください。

【母島】

《日時》3月11日(木) 午後5時30分

《場所》母島支所2階会議室

【父島】

《日時》3月12日(金) 午後6時

《場所》村役場2階会議室

●問合せ先 選挙管理委員会事務局

2-3111

インターネット接続サービスの一時停止

スカパーJ-SAT基地局の定期点検実施に伴い、父島および母島のインターネット接続サービスの提供を一時停止させていただきます。

ご理解とご協力をお願いいたします。

【日時】3月23日(火)午前0時～6時

※予備日3月29日(月)

●問合せ先 総務課IT推進係2-3111

交通災害共済「ちよこつと共済」

交通災害共済「ちよこつと共済」は、東京都39市町村の住民が会費を出し合い、交通事故にあつた時、見舞金を受けられる助け合いの制度です。

小笠原村に住民登録、外国人登録をしている方ならどなたでも加入できます。

各ご家庭に配布しましたパンフレット・加入申込書にてお申し込みください。

【Aコース】

年会費千円で最高300万円の見舞金

【Bコース】

年会費500円で最高150万円の見舞金

見舞金

【その他】

○どちらのコースも、中学生以下のお子さんのいる会員が、交通災害で死亡した時には、年額10万2千円の交通遺児年金が支給されます。

○詳しい内容については、パンフレットやホームページ等をご確認ください。

●申込み・問合せ先

村民課住民係

母島支所庶務係

ちよこつと共済ホームページ

<http://www.ctv-tokyo.or.jp/>

2-3113

3-2111

3-2111

3-2111

3-2111

3-2111

3-2111

3-2111

3-2111

3-2111

3-2111

3-2111

3-2111

3-2111

3-2111

3-2111

3-2111

3-2111

3-2111

3-2111

3-2111

3-2111

3-2111

3-2111

3-2111

健康診断結果報告書

昨年11月に実施しました「小笠原村健康診断」の結果報告書は、村役場および母島支所において配布されていますが、結果報告書を取りに来ていない方がいます。

健康診断は「受けただけ」では意味がありません。健康診断結果を基に自己の生活習慣を見直し、健康管理に役立てるとともに、必要な保健指導や医療を受けていただくきっかけとなるものです。

なお、結果報告書は、郵送等はいたしませんので、受け取っていない方はお早めに村役場または母島支所までお越しください。

●問合せ先 村民課福祉係

2-3939

所得税確定申告臨時受付(父島)

例年、所得税確定申告書提出締切日の間近に窓口が大変混雑し、対応にお時間をいただいているため、提出締切前日の日曜日に臨時受付を行います。

なお、休日日のため、申告内容により税務署への確認が必要な場合は、翌日以降に再度ご来庁いただくこともありますので、予めご了承ください。

【日時】

3月14日(日)午前9時～正午

午後1時30分～4時

【場所】財政課税務係

●問合せ先 財政課税務係

2-3112

第38回小笠原ロードレース大会結果

2月7日に実施されましたロードレース大会各部門の上位結果を、紹介いたします。

【小学生低学年男子の部 2 km】

- 第1位 渋谷 秀平 8分27秒
- 第2位 福本 優芽 8分35秒
- 第3位 関口 海 8分47秒

【小学生低学年女子の部 2 km】

- 第1位 榎澤 風 9分01秒
- 第2位 森岡 未紗 9分06秒
- 第3位 宮川栄南美 9分29秒

【小学生高学年男子の部 4 km】

- 第1位 櫻田 蒼 16分30秒
- 第2位 富田 聖 16分38秒
- 第3位 日高 温志 16分53秒

【小学生高学年女子の部 4 km】

- 第1位 矢口 絵己 17分58秒
- 第2位 森岡 瑞稀 18分25秒
- 第3位 橋本アリス 19分08秒

【中学生男子の部 6 km】

- 第1位 柴 大介 24分33秒
- 第2位 大場 隆一 26分31秒
- 第3位 皆森 一繁 26分51秒

【中学生女子の部 4 km】

- 第1位 田口衣里恵 18分36秒
- 第2位 川越 美南 20分19秒
- 第3位 松井 比南 20分24秒

【高校生男子の部 6 km】

- 第1位 森下 湊 24分31秒
- 第2位 青島 海斗 26分24秒
- 第3位 池田 裕貴 26分44秒

【高校生女子の部 4 km】

- 第1位 池田 遥香 22分42秒
- 第2位 井ノ口ふさの 23分43秒
- 第3位 菅野 量子 23分47秒

【一般男子の部 6 km】

- 第1位 上島 啓嗣 22分18秒
- 第2位 和田 勉之 22分55秒
- 第3位 桜井 康裕 23分54秒

【一般男子の部 4 km】

- 第1位 穂坂 稔 15分35秒
- 第2位 塩野 和輝 16分39秒
- 第3位 加藤 栄樹 17分20秒

【女子の部 4 km】

- 第1位 穂坂 麻子 16分44秒
- 第2位 小方 千昭 19分10秒
- 第3位 大前 幸子 20分27秒

【団体の部 男子 6 km】 上位5名の合計

- 第1位 海自父島 2時間05分40秒
- 第2位 小笠原高校 2時間11分52秒
- 第3位 小笠原中学校 2時間11分56秒

【団体の部 女子 4 km】 上位5名の合計

- 第1位 小笠原小学校 1時間34分28秒
- 第2位 小笠原中学校 1時間42分47秒
- 第3位 小笠原高校 1時間58分11秒

以上が各部門の表彰者です。(敬称略)



今大会は、新型インフルエンザ流行に伴い開催日程を当初の1月から2月に変更しての開催となりました。

大会の運営にご協力いただきました各関係機関および諸団体の皆様に、紙面を借りてお礼申し上げます。

●問合せ先 小笠原ロードレース実行委員会(教育委員会内) 2-3117

父島におけるノヤギ駆除事業

父島のノヤギによる農業被害を防止するため実施している銃器によるノヤギ駆除は、合計182頭を駆除し、平成21年度の事業を終了しました。

また、わなによるノヤギ駆除では、わな猟免許所持者のご協力により、2月23日現在、41頭を駆除しています。

村では平成22年度もノヤギ駆除事業を継続していきますので、引き続き、村民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

●問合せ先 産業観光課

2-3114

小笠原村奨学資金

小笠原村では、大学、高等専門学校、または専修学校に在学し、心身健全にして、かつ経済的理由により就学困難な方を対象に学資金の貸付を行っています。

貸付の資格・条件、申請方法、償還の方法など、詳細についてはお問い合わせください。

奨学生は、届出の内容(本人や連帯保証人の住所その他)に変更があった場合、休学・復学・転学・退学などがあった場合には届け出が必要です。また、毎学年の初めに「在学証明書」、今年度で貸付の終了する方は、「学資金借用証書」の提出が必要です。

●問合せ先 教育委員会

2-3117

寄席芸能小笠原公演

寄席芸能小笠原公演を開催します。お誘い合わせのうえご来場ください。

【父島】

《日時》3月9日(火)

開場 午後6時

開演 午後6時30分

《会場》小笠原小中学校体育館

【母島】

《日時》3月11日(木)

開場 午後6時

開演 午後6時30分

《会場》母島小中学校体育館

【出演】

落語 柳家小袁治

落語 桂 伸治

落語 柳家小太郎

コント コントD51

太神楽曲芸 翁家勝丸

●問合せ先 教育委員会

2-3117

村長出張報告

【出張期間】1月16日～1月31日

○東京都予算要望活動

○振興開発事業調整(国土交通省)

○航空路調整(国土交通省)

○世界自然遺産調整(環境省)

○北方領土の返還を求める都民会議出席

○関係機関新年あいさつ 等

【出張期間】2月9日～2月18日

○町村会会議出席

○町村会表彰伝達式出席

○島嶼町村長会議出席

○東京都簡易水道協会会議出席

○都議会正副議長・各会派あいさつ 等

●問合せ先 総務課総務係

2-3111

官公署等のコーナー

母島巡回労働相談

小笠原総合事務所が実施する、3月の「母島巡回労働相談」の日程は次のとおりです。当日、都合が悪く来館できない方は、電話による相談も可能です。

【日時】 3月15日(月)午後5時～6時

【場所】 母島村民会館2階会議室

【相談内容】

- 労働条件(労働時間、賃金、解雇等)
- 求人求職(求人・求職申込等)
- 労災保険(加入、労災給付等)
- 雇用保険(加入、失業給付等)

●問合せ先 小笠原総合事務所2-2102

森林生態系保護地域への入林受付

母島において保護地域内の指定ルートを利用するための簡易な講習と入林申請受付を実施します。

父島においては、電話での予約をお願いします。

【日時】 3月15日(月)午後7時～8時

【場所】 母島村民会館2階会議室

【必要なもの】

- ①印鑑、②村民であることが確認できるもの(免許証など)、③11枚綴りの「村民の皆様へ」(※)

※「村民の皆様へ」については、小笠原村に新たに転入された方に、村役場村民課または母島支所で配布していますが、お持ちでない方はお問い合わせください。

※年間入林申請(年間パス)を受けている方は、有効期間をご確認ください。

●問合せ先

小笠原総合事務所国有林課
小笠原諸島森林生態系保全対策室
2-2103

環境省からのお知らせ

◎講演会および事業説明会(グリーンアノール防除事業、希少昆虫類保護増殖事業)

【講演会】

伊豆諸島の様々な島では虫類の研究をしている栗山武夫先生(東邦大学)から、「異なる島での異なる事情 伊豆小笠原ミクロネシアの生きものたち」について、講演していただきます。

【事業説明会】

特定外来生物グリーンアノール・オオヒキガエルの防除の取組と、小笠原固有の希少昆虫類を保護する取組を説明します。

【母島】

《日時》 3月9日(火)午後7時～9時

《場所》 母島支所大広間

【父島】

《日時》 3月11日(木)午後7時～9時

《場所》 ビジターセンター新館

●問合せ先

小笠原自然保護官事務所 2-7174
(財) 自然環境研究センター
03-5824-0960

◎動物観察会「寝ているアノールを探そう」

グリーンアノールとオオヒキガエルの駆除を兼ねて、「夜の観察会」を行ないます。

【父島】

《日時》 3月10日(水)午後6時30分～

《集合場所》 ビジターセンター (1時間程度)

【母島】

《日時》 3月10日(水)午後7時～
(1時間程度)

《集合場所》 母島支所駐車場

【対象者】 小学生以上

※小学生は、保護者の同伴が必要です。

【申込方法】

事前に参加者の氏名、年齢をお知らせください。

【申込締切】 3月5日(金)

●申込み・問合せ先

(財)自然環境研究センター(中川、高橋)
03-5824-0960
小笠原自然保護官事務所 2-7174

自衛官募集

【募集種目】

幹部候補生(一般・技術・歯科・薬剤)

【応募資格】

《幹部候補生(一般・技術)》

20歳以上28歳未満の方

※22歳未満の方は、大卒(見込含む)

※26歳以上の方は、大学院修士学位取得者

《幹部候補生(歯科)》

20歳以上30歳未満の方

※専門の大卒(見込含む)

《幹部候補生(薬剤)》

20歳以上28歳未満の方

※26歳以上の方は、薬学修士学位取得者

【受付期間】

4月1日(木)～5月10日(月)

●申込み・問合せ先

防衛省自衛隊東京地方協力本部
大田出張所 03-3736-4271

海上保安署からのお知らせ

◎船舶からの盗難に注意

関東各地の漁港およびマリナーに停泊中の漁船やプレジャーボートから、船外機やGPSプロッタなどの航海計器が盗まれるという事案が今年1月ごろから多発しています。

船舶を所有されている方は船舶の施錠や盗難防止対策を確実に実施しましょう。

また、不審者を見かけたら海上保安署へ連絡をお願いします。

●問合せ先

小笠原海上保安署2-7118
海のもしもは118番

講演会のお知らせ

◎エコツアーリズムと小笠原の植物研究最前線

2部構成で、エコツアーリズムと植物研究の成果についてご紹介します。ぜひお越しください。

【第1部】 自然環境の保全と適正利用

「世界遺産フレーザー島の事例を参考に」

【第2部】 小笠原最新研究成果報告

○「植栽という行為 小港のセンダンが教えてくれたこと」

○「小笠原にコケを求めて」

【母島】(第2部のみの開催となります)

《日時》 3月3日(水)午後7時～

《場所》 母島支所大広間

【父島】

《日時》 3月4日(木)午後7時～

《場所》 ビジターセンター新館多目的室

●問合せ先

首都大学東京小笠原研究委員会
042-677-2584
首都大学東京小笠原研究施設
2-2981

ビクターセンター開館日

3月には次のとおり開館します。また、新館にて「ザトウクジラ展」を開催中です。夜間開館やイベントの詳細は掲示板などでご確認ください。

【開館日】

3月3日(水)～6日(土) (入港中)
3月9日(火)～31日(水)
(出港中も開館します)

●問合せ先

小笠原ビクターセンター 2-3001

テレビ地上波放送の中断

太陽雑音の電波妨害現象(※)により次の期間中、放送が中断することがありますので、ご了承ください。

【予想日時】

3月8日(月)～11日(木)
午後0時43分ごろから約5～7分間

※太陽雑音による電波妨害現象とは、太陽、放送衛星、受信地が一直線に並んだときに、強力な太陽雑音を受けるため起こる現象で、春分の日および秋分の日前後に発生します。

◎脱退および加入のお願い

転勤などで小笠原村から転出する組合員の方は、脱退の手続きを忘れずにしてください。また、テレビ地上波放送をご覧の方は、テレビ視聴管理組合に加入いただき、料金をお支払いください。よろしくお願いいたします。

【受付場所】

《父島》小笠原村テレビ視聴管理組合
(村役場第2庁舎)
《母島》母島支所

●問合せ先

小笠原村テレビ視聴管理組合 2-3510

太陽雑音による通信への影響

太陽雑音により、次の時間帯は本土との通信に影響を及ぼすことがありますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

【予想日時】

3月5日(金)～11日(木)
午前10時40分～50分
午後0時25分～35分

●問合せ先

NTT東日本・東京西
カスタマーセンター(局番なし) 113

村民向けエコツアー

募集期間の延長(母島)

1月から父島・母島において募集していた「村民向けエコツアー」に対する助成事業は、父島分が定員となりました。

母島分に関しては、定員枠に空きがありませんので、募集期間の延長を行います。本事業では、エコツアーへの参加を希望される村民に対し、5千円を上限とした助成が行われます。

父島在住の方が母島のツアーに参加することも可能ですので、この機会に母島旅行を検討されてはいかがでしょうか。
3月31日(水)までに参加されるツアーが対象となりますので、お早めにお申し込みください。

●申込み・問合せ先

小笠原母島観光協会 3-2300

タートロン第2回大会

小笠原諸島返還20周年に誕生し、返還40周年を機に復活したタートロンについて、父島大村地区を中心に開催します。大会参加者および運営ボランティアを募集しています。

なお、本格的な競技志向の大会ではありませんので、たくさんのご応募をお待ちしています。

【日時】

4月25日(日)

【参加資格】

中学生以上の個人または2人1組

※小学生以下はご相談ください。

【競技定員】 50チーム(最大100名)

【参加費】 大人2千円(保険代含む)

学生1600円(保険代含む)

【参加特典】

○オリジナルTシャツプレゼント

○放流したカメの里親登録(選手のみ)

【競技種目】

スイム(1km) ↓ ラン(4・8km)

↓ 子ガメの放流

【申込締切】

《参加者》 4月19日(月)

《運営ボランティア》 4月9日(金)

●申込み・問合せ先

小笠原村商工会青年部 2-2666

ビーチクリーン(釣浜)

商工会青年部では、美しい小笠原の自然を維持していく活動の一環として、ビーチクリーンを毎月行っています。

今月は、釣浜で行います。

毎年3月に実習で来島し、一緒に活動している帝京科学大学の学生が、今年も参加してくれます。

たくさんの方のご参加をお待ちしています。

【日時】 3月4日(木) 午前10時集合

※雨天の場合は中止

【集合場所】 釣浜駐車場

【持ち物】 お持ちの方は軍手

●問合せ先

小笠原村商工会青年部 2-2666

東京三弁護士会による法律相談

東京三弁護士会主催による法律相談を開催します。相談を希望される方は、ぜひこの機会をご利用ください(予約が必要です)。次回は、4月の予定です。

【相談内容・時間】

無料一般相談(1コマ40分以内)

【母島】

《日時》 3月15日(月) 午後7時～9時

《場所》 母島支所2階会議室

【父島】

《日時》 3月16日(火) 午後3時～5時

《場所》 地域福祉センター

【予約受付時間】

午前9時30分～午後5時

※土、日、祝日および正午～午後1時を除く

【主催】 東京弁護士会

第一東京弁護士会

第二東京弁護士会

●問合せ・予約電話番号

法律相談センター 03-3595-8575

電話による無料法律相談

第二東京弁護士会主催の電話無料法律相談を島しょ部住民を対象に実施します。

【相談内容】無料一般相談
 【日程】3月26日(金)
 【実施時間】午前10時～正午
 (1件あたり概ね20分)
 相談を希望される方は、予約が必要となりますので、前日までに連絡をお願いします。

●事前予約受付

第二東京弁護士会法律相談センター
 03-3592-1855

●当日の問合せ先

03-3581-2407

鳥島「アホウドリ」と小笠原の「ザトウクジラ」ウォッチング

おがさわら丸で行く、伊豆諸島の鳥島で繁殖中の国際保護鳥・特別天然記念物アホウドリと、小笠原海域でザトウクジラをウォッチングする特別企画です。
 また、多くの海鳥との出会いもお楽しみいただけます。

島民の方のご参加をお待ちしています。

【日程】4月9日(金)午後7時父島出港
 4月10日(土)午後7時父島着

【費用】大人 1万8千円
 学生 1万5千円
 小人 9千円

【申込締切】3月31日(水)

【注意事項】

- 参加費には2等乗船料金、旅行傷害保険料を含みます。
- 上級席希望の方は、お問い合わせください。
- 各島には上陸できませんので、船上からお楽しみください。
- 海況により、行程を一部変更または中止する場合があります。

島であそび隊!

●申込み・問合せ先

小笠原海運(株)父島営業所2-2111

【日時】3月7日(日)午前10時～午後4時
 ※雨天の場合、3月27日(土)

【集合場所】地域福祉センター

【参加費】300円(ワークシート代含む)
 【主催】BIO、環境省

◎農業センターであそび隊! ※抽選

【日時】3月14日(日)
 午前11時30分～午後3時45分

【集合場所】亜熱帯農業センター

【参加費】100円(ワークシート代含む)
 【主催】BIO

【協力】亜熱帯農業センター

◎共通事項

【申込方法】小学校とビジターセンターの申込箱に申込紙を入れてください。

【申込締切】3月3日(水)

【注意事項】小学生未満の参加はご遠慮ください。(保護者同伴で見学は可能です。)

○詳細は、島であそび隊チラシにてご確認ください。

●問合せ先 BIOあそび隊事務局

090-5203-6759

「ギャラクティック・キッズ」開催

◎第5回「火星と天体望遠鏡」

天体望遠鏡を自分で組み立てて、赤い火星や美しいすばるを見てみよう!

【日時】3月17日(水)午後7時～8時30分

【対象者】小学校3年生以上
 ※1、2年生は保護者同伴で参加可能

【募集人数】30名
 【申込方法】小学校の申込箱に申込用紙を入れてください。

【集合場所】奥村グラウンドクラブハウス前

【参加費】300円(保険代含む)
 ※2回目からは100円

【申込締切】3月16日(火)
 ※詳細は、チラシにてご確認ください。

●問合せ先

ギャラクティック・キッズ運営委員会
 事務局(国立天文台内) 官谷幸利
 2-7333



3月の燃料油価格変動調整金

3月の調整金を含む運賃(旅客・貨物)は、次のとおりとなります。翌月以降の調整金については、直接営業所(2-2111)まで、お問い合わせください。※()内は変動調整額 単位:円

等級	大人	小人	
2等	4,290 (+510)	2,150 (+260)	
1等	8,580 (+1,020)	4,290 (+510)	
村民割引(往復)2等	5,580 (+660)	2,800 (+340)	
貨物運賃	1等品	8,717 (+653)	
	2等品	8,172 (+612)	
	3等品	7,628 (+572)	
	小口貨物(1口)	0.10トン以下	873 (+65)
		0.075トン以下	658 (+49)

伊豆諸島開発株 03-3455-3090

おがさわら丸

等級	大人	小人	
2等	22,910 (+340)	11,460 (+170)	
特2等	34,360 (+510)	17,190 (+260)	
1等	45,820 (+680)	22,910 (+340)	
特1等	52,980 (+790)	26,500 (+400)	
特等	57,340 (+850)	28,680 (+430)	
2等(学割)	18,340 (+280)		
2等(身体障害者割引)	11,460 (+170)	5,740 (+90)	
村民割引(往復)2等	34,370 (+510)	17,200 (+260)	
貨物運賃	1等品	15,356 (+152)	
	2等品	14,296 (+142)	
	3等品	13,150 (+130)	
	小口貨物(1口)	0.10トン以下	1,538 (+15)
		0.075トン以下	1,145 (+11)

小笠原海運株 03-3451-5171

けんこう通信

— 村民課福祉係 —
— 第 121 号 —

あなたのその1歩が日本の医療費を節約します！

歩くことは健康に良く、生活習慣病も予防できるので、医療にかかる費用も減らせると言われています。健康にも良く、医療費も減らせるウォーキング、その効果は1歩あたりいくらになるか知りたいと思いませんか？ そんな素朴な疑問を今年、厚生労働省の研究班が解決してくれました。なんと、

1歩あたり 0.0014 円 という結果が出ました。

この数字を見て、あなたはどう思いますか？ ほんのちょっとに見えるかもしれませんが、しかし、小笠原村の20歳以上（2月1日現在、1,950人で計算）が1人あたり毎日3,000歩多く歩いたとすると年間約300万円、日本の20歳以上が毎日3,000歩多く歩いたとすれば、年間約1,600億円にもなるのです。

全身に効く！ウォーキングの効果！！



～認知症予防～

ウォーキングを行うことで、脳を刺激し、脳に新鮮な酸素を取り入れることができます。血液量が増加し、脳を活性化します。

～心肺機能が向上する～

足は第2の心臓と言われており、足の筋肉のポンプ機能で血管が血液を心臓へと押し上げるのを助け、無理なく心臓を鍛えることができます。また、酸素を取り入れながらの運動のため、肺の働きが活発になり、換気量が増え、全身に新鮮な酸素を送ることができます。

～ストレス解消～

歩くことで脳への血行が良くなり、自律神経が落ち着き、体のリズムが整います。脳の疲れをとり、心がリラックスします。

～肥満を予防・解消する～

有酸素運動により、酸素を体内に取り込むことで、効率よく燃焼することができます。

～生活習慣病を予防する～

血液量が増加することにより、血管の弾力が増して高血圧を予防します。また、善玉コレステロールを増やし、悪玉コレステロールを減らすことにより動脈硬化を予防します。さらに、2型糖尿病の症状を軽くするなどの効果もあります。

～骨粗しょう症を予防する～

歩くことで骨に刺激が加わり、骨が強化されます。また、運動によってカルシウムを摂取する能力も高まることから、骨が丈夫になります。

～足腰を強化する～

ウォーキングは体中の筋肉の80%以上を使い、特に足や腰の筋肉を鍛えることができます。腰痛の予防や転倒予防、健康の維持・増進にもつながります。

クジラ：ウォーキングの効果って色々あるんですね！

保健師：ええ、小笠原も暖かくなり、ウォーキングに最適な陽気になってきましたね。

クジラ：よし、これを機に私もウォーキング、始めてみます！

1歩歩くと0.0014円、健康へも1歩近づいて…うっ…気が遠くなりそう。

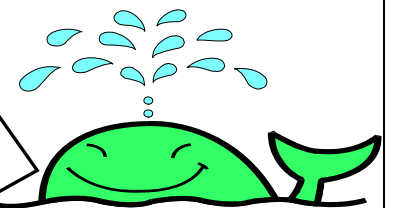
保健師：健康はお金にはかえられません。「なーんだ、その程度か」と思わずに、コツコツと続けてください。継続は力なり！必ず結果はついてきます。

クジラ：そうですよね。いつも三日坊主でしたが、なんだか今回はがんばれそうです！

保健師：その調子！応援していますよ！今回のヘルスアップ教室はウォーキングです。ぜひ参加してみてください。

クジラ：はい。みんな歩いて友達をつくらっと♪

クジラの伝言板



村民課福祉係

2-3939

健康・保健のコーナー

産科・婦人科専門診療

【母島】

《日時》 3月16日(火)

《場所》 母島診療所

【父島】

《日時》 3月18日(木)、19日(金)、23日(火)

《場所》 小笠原村診療所

※予約制ですので、平日(水曜日を除く)午後1時30分～5時の間にお問い合わせください。

●問合せ先 小笠原村診療所 2-3800
母島診療所 3-2115

講演会の開催

◎「子宮頸がん予防ワクチンについて」

20代から30代の女性がかかる「がん」のうち、最も多い疾患が子宮頸がんと言われています。その子宮頸がんは10代前半に接種すると効果の高い予防ワクチンについての講演会を開催します。この機会にぜひご参加ください。

【対象者】

島内在住の方(特に20～30代の女性、20歳未満の女子を持つ親)

【母島】

《日時》 3月16日(火)午後7時～

《場所》 母島支所大広間

【父島】

《日時》 3月19日(金)午後7時～

《場所》 地域福祉センター2階会議室

【講師】 橋本洋子(産婦人科医師)

●問合せ先 小笠原村診療所 2-3800

乳幼児健診・歯科健診

対象者の方には、個別に通知します。

6歳未満の乳幼児で健診を希望される方は、お手数ですが、事前に電話でのご予約をお願いいたします。

【対象者】 3, 4か月、6, 7か月、9, 10か月、1歳6か月、3歳の乳幼児

【父島】

《日時》 3月11日(木) 午後2時～3時

《場所》 地域福祉センター2階会議室

【母島】

《日時》 3月16日(火)

午前10時～11時30分

《場所》 母島診療所2階カンファレンスルーム

●問合せ先 村民課福祉係

母島支所 3-2111

ヘルスアップ教室(父島)

気持ちよく体を動かしてみませんか？

今回は、ウォーキングです。

【対象者】 20歳以上の方(医師から運動を止められている方はご遠慮ください)

【日時】 3月3日(水)午前9時30分～11時

【集合場所】 地域福祉センター

【必要なもの】 タオル、飲み物

●問合せ先 村民課福祉係 2-3939

第2回「介護のしくみ」座談会(母島)

介護保険についてとことん知識を蓄え、家族や兄弟、自分が介護保険を活用する時に慌てることのないように、今から準備をしましょう。小笠原村の介護保険料や介護度別に応じて、どのような介護を受けることができるかなどをお伝えします。

【対象者】 村内在住の方

【日時】 3月24日(水) 午後7時～8時

【場所】 母島支所大広間

●問合せ先 母島支所 3-2111

子育てセミナー開催

「イヤイヤ・だだこね育ちのススメ」

子育ては楽しいけれど、子どもが成長するにつれ、どのように対応して良いのかわからなくなる。そんなことはありませんか？

今回は2歳あたりから始まる「イヤイヤ」「だだこね」についてのセミナーを開催いたします。また、個別相談も実施いたしますので、ぜひご参加ください。

◎子育てセミナー

【父島】

《日時》 3月10日(水) 午前10時～11時

《場所》 地域福祉センター2階会議室

【母島】

《日時》 3月11日(木)

午前10時30分～11時30分

《場所》 母島支所大広間

◎個別相談

【父島】

《日時》 3月9日(火)、10日(水)の午後

【母島】

《日時》 3月11日(木)の午後

※個別相談は、申し込まれた時点で日時を調整いたします。

【対象者】

0歳～小学校入学前の子どもと保護者

【講師】 湯野貴子(臨床心理士)

【予約締切】 3月8日(月) 午後5時まで

※子育てセミナーは、予約の必要はありません。

●申込み・問合せ先

村民課福祉係 2-3939

母島支所 3-2111

環境・自然のページ

世界自然遺産のコーナー

「今までの村民だより」「世界自然遺産のコーナー」より抜粋(3)

先月は推薦書の提出がありましたので、今月は1月号からの続きとして、世界遺産に登録されたと仮定し、登録後のエコツーリズムと環境保全について説明します。

◎登録後の保全活動は？

【環境意識の向上】

世界自然遺産の目的は、貴重な自然環境を保護・継承していくことです。推薦や登録がゴールというわけではなく、行政や地元住民が一体となって、登録後も長期間にわたる保護、管理を行なっていく必要があります。そのためには、地元で暮らす私たちが「貴重な自然環境を自分たちで守っていく」という認識を持つことが重要です。

屋久島の例でみると、多くの住民が「身の回りの自然環境に敏感になった」「環境に

関する行事が増えた「学校で環境をテーマにした時間が増えた」と感じており、環境意識の変化が報告されています。また、元の高校に環境コースが設置されるなど、子供たちに対する教育上の取り組みも行なわれています。

【外来種(移入種)対策】

登録にあたっての最大の検討課題として、今まで取り組んできた外来種対策は、登録後も引き続き取り組んでいきます。今回の推薦書の提出にあたり、平成 25 年度までの短期的取り組みとアカギ対策等の長期的取り組みを考慮したアクションプランを策定しています。

また、新たな外来種の進入を防ぐ目的で、現在、国や東京都において、外来種の侵入拡大の予防、駆除・防除の技術的手法などの具体的検討が行なわれており、今後、国、都および村などの関係機関が協力して事業実施にあたる予定です。

◎利用者増による自然環境への悪影響は？

登録による知名度の上昇によって、観光客数の増加が予想されます。それに伴い、利用の集中等によって自然環境への悪影響が生じる恐れがあります。また、小笠原の自然や文化に思い入れを持つお客様ばかりではなく、中には自然環境の保護に興味を示さない人たちが来島することも考えられます。

屋久島の例をみると、特に縄文杉への利用の集中が問題になっており、その保護のために展望デッキが設置されるなど対応に追われているようです。また、登山客の増加による登山道の荒廃や遭難者の増加も問題となっており、地元では入山規制の導入も議論されているようです。

小笠原の場合、現在は交通機関が限られ、来島者数に限界がありますが、同様の問題

が起る恐れは否定できません。このことは、世界遺産登録の有無に係わらず、今後の重要な検討課題となっています。

◎エコツーリズムの推進

すばらしい自然環境は、小笠原にとって最も価値のある資源であり大切な財産です。利用の集中等によって自然環境が損なわれれば、観光地としての魅力も失われます。このことを村民全体が十分認識し、来島する人たちにも理解してもらう必要があります。

自然環境への悪影響を未然に防止するためには、利用の形態や特性に応じたルールづくりを行うとともに、自然の価値を正しく解説する人材の育成など、まさにエコツーリズムの取り組みを実践していく必要があります。

◎土地利用の規制は厳しくなるの？

【規制に対する基本的な考え方】

世界遺産に係る規制の問題は、登録によって、小笠原全体に国際的な規制がかかるといった話ではありません。登録基準を満たした自然地域であっても、その自然を守るために一定レベルの国内法の仕組み(保護担保措置)がなければ、登録地の条件にあたらぬということになります。

したがって、小笠原においても、どの地域の自然環境が登録基準を満たしているのか、また、その地域が現在どのような形で保護されているのが問題となってきます。

◎世界遺産と航空路について

【村の基本的な考え方】

村では、村政確立以来の基本方針として、「人と自然が共生する村づくり」をめざしており、世界自然遺産への登録は、その流

For the Inscription of Ogasawara as the World Natural Heritage

世界自然遺産推薦地
小笠原諸島



れに沿うものとして、基本的に推進していきたいと考えています。一方、「航空路の開設」は、小笠原返還当初からの最重要課題です。この2つは、互いに相反するものではなく、両立を図ることが可能なものと考えています。

◎世界自然遺産登録推進へ向けた普及啓発用のロゴマークを作成しました。

このロゴマークは、世界自然遺産登録へ向けた村内の遺産登録推進への盛り上がりを作るために、小笠原諸島が持つ世界自然遺産としてのクライテリア(地形・地質、生態系、生物多様性)をモチーフにデザインしました。公募で決定されたスローガンとともに、啓発のために使用していきます。

●問合せ先 総務課企画政策室 2-3111

かなえよう 小さな島の大きな夢を!
~ 心ひとつに小笠原 ~

アカポツポ探検隊

アカポツポ
アカガシラカラスバトの愛称

最終回「カラスですか？ ハトですか？」

以前は、カラスバトの名前を聞いた観光客から質問されることがありました。無名なため、どんな鳥かわからなかったのです。しかし、村民によるめざましい普及活動により、そういう質問も減りました。

「小笠原にはカラスはいませんよ」と答えた人もいるでしょう。ただし、カラスがいないのは、絶滅したからです。今では知らない人も多いですが、聳島列島、父島列島では、百年ほど前まではハシブトガラスがいました。姿が消えると記憶からも消えていくのです。

都会のイメージが強いカラスですが、英語名はジャングル・クロウ(密林のカラス)、アカポツポと同じく本来は森の鳥です。カラスは森林減少と共に姿を消しましたが、アカポツポは現在に生き延びました。

10年前、無名のカラスバトの明るい未来は想像できませんでした。しかし最近、百年後の森でのんびりとたたずむアカポツポが想像できるようなってきました。未来の村民には「小笠原にはハトはいませんよ」ではなく、「昔は珍しかったらしいよ」とでも言っていただきたいと思います。



アカポツポのこともよく知られ、連載の役目もそろそろ終わりです。2年間のお付き合いありがとうございます。アカポツポとは、末永くお付き合いをお願いいたします。

森林総研主任研究員 川上和人

問合せ先 教育委員会 2-3117

小笠原ホエールウォッチング

協会(OWA)のコーナー

「ザトウクジラのハイシーズン到来！」

弟島の西沖でザトウクジラ2頭を目撃！ OWAに今シーズン初のザトウクジラ情報が寄せられたのは昨年12月3日。同じく12月16日には「姉島の東沖でザトウクジラ2頭」との情報が母島から寄せられました。皆さんいつも情報提供ありがとうございます。

さて、OWAは海況が良ければ毎朝30分間三日月山展望台(以下「ウエザー」)でザトウクジラの定点観測調査を行っています。調査で初めてザトウクジラを確認したのは12月13日。双眼鏡で見つけた瞬間は思わずガッツポーズ！ 12月の確認数は最大で4群5頭でしたが、1月には最大7群10頭に、2月になると、なんと最大8群17頭(2月18日現在)ものザトウクジラを確認できた日もありました。

今の時期、海況が良ければ、ほぼ毎日ウエザーからザトウクジラを観察することができます。村民の皆さん、上着、暖かいお茶、お弁当を持ってウエザーでまったりホエールウォッチングなんていかがでしょうか？ 双眼鏡を持っていくと、より一層楽しめること間違いなしです！

◎ザトウクジラの陸上観祭会

【日時】 おがさわら丸入港日
午後4時～5時(4月23日まで)

※天候・海況が悪い時は中止

【場所】 三日月山展望台

◎OWAホエールウォッチング・インタープリター(通称IWO)新規認定講習会(父島)

クジラやイルカを含む小笠原の自然・文化・歴史についての知識とメッセージを人に伝えることのできる人材の育成を目的に、OWAはホエールウォッチング・インタープリター制度を運営しています。新規認定講習を父島にて実施します。クジラやガイドの勉強をしたい方、ぜひ講習にご参加ください。

【日時】 3月11日(木)午後6時～9時

【場所】 B・シップ2階会議室

【受講料】 無料

【内容】 インタープリテーション学、小笠原の基礎鯨類学

【対象者】 15歳以上

※ガイド経験不問、クジラ・ガイドの勉強をしたい方

【申込締切】 3月8日(月)

●申込み・問合せ先
小笠原ホエールウォッチング協会
2-3215

1942年、イタリヤのジェノバ出身のクリストファー・コロンブスが、スペインの援助で、現在のバハマ諸島にあるサン・サルバドル島を発見します。スペインを出て、69日目のことです。これが、ヨーロッパ人がアメリカに進出する第一歩となります。当時は、

海洋センターだより その106

香料の宝庫であるインドを目指して、ポルトガルがアフリカの南端である喜望峰を発見しており、それに対抗して、スペインは西回りでインドを発見しようとしていました。大航海時代の幕開けです。ですから、コロンブスが発見したカリブ海の島々は、西インド諸島と呼ばれています。

大航海時代とウミガメとは、密接な関係があります。ちよつと大きな言い方をすれば、ウミガメがいたからこそ、人類は地球を一周でき、アメリカ式捕鯨も発展し、今日の世界が築かれてきたのです。ウミガメは、は虫類です。当時の帆船の甲板の上に背甲を下にしておけば、半年以上も生きています。天然の冷蔵庫です。従って、帆船の乗組員たちは、常に新鮮な肉を食べることができたのです。ヨーロッパからアメリカに行く時は、食料を用意できますが、帰路はそう簡単に手に入りません。そこで、ウミガメは貴重な食料だったわけです。おまけに、ウミガメの腹甲を乾燥させたものは、「カリピー」と呼ばれ、琥珀色の最高級スープの原料となりました。ウミガメは、経済的価値ももたらしたのです。まあ、スペインにとつて、アステカ帝国やインカ帝国の金銀財宝から比べれば、微々たるものだったのかも知れませんが。しかし、アメリカ大陸への進出と開発がウミガメを減少させる先べんとなったのは、間違いありません。

●問合せ先 小笠原海洋センター
(NPO法人
エバーラスティングネイチャー) 2-2830
ホームページ <http://bonin-ocean.net>

3月のカレンダー

日付	曜日	行事予定	日付	曜日	行事予定
1	月				入港日 
2	火	芝税務署による確定申告出張相談 (父島 ~4)	15	月	母島巡回労働相談 森林生態系保護地域入林受付 (母島) 東京三弁護士会による法律相談 (母島)
3	水	入港日  シロアリ対策事業 (~11) ヘルスアップ教室 (父島) 講演会「IoT・AIと小笠原の植物研究最前線」 (母島) ビジターセンター開館 (~6) ※入港中	16	火	産科・婦人科専門診療 (母島) 講演会「子宮頸がん予防ワクチンについて」 (母島) 乳幼児健診・歯科健診 (母島) 東京三弁護士会による法律相談 (父島)
4	木	定期予防接種 講演会「IoT・AIと小笠原の植物研究最前線」 (父島) ビーチクリーン (釣浜)	17	水	ギャラクティック・キッズ開催 (父島)
5	金	太陽雑音による通信への影響 (~11) 動物観察会「寝ているアノールを探そう」 申込締切	18	木	出港日  産科・婦人科専門診療 (父島 ~19,23) 粗大ゴミの日 (母島)
6	土	出港日 	19	金	講演会「子宮頸がん予防ワクチンについて」 (父島) 行政相談所の開設 (父島)
7	日	山であそび隊!	20	土	高校図書館開放
8	月	テレビ地上波放送中断 (~11) OWAホーローウォッチング・インタープリター 新規認定講習会申込締切 (父島)	21	日	入港日  春分の日
9	火	入港日  寄席芸能小笠原公演 (父島) 講演会および事業説明会 (母島) グリーンアノール防除事業、希少昆虫類保護増殖事業 ビジターセンター開館 (~31)	22	月	振替休日
10	水	動物観察会「寝ているアノールを探そう」 子育てセミナー開催 (父島)	23	火	インターネット接続サービスの一時停止
11	木	小笠原村農業委員会委員選挙立候補予定者説明会 (母島) 寄席芸能小笠原公演 (母島) 乳幼児健診・歯科健診 (父島) 子育てセミナー開催 (母島) 講演会および事業説明会 (父島) グリーンアノール防除事業、希少昆虫類保護増殖事業 OWAホーローウォッチング・インタープリター 新規認定講習会 (父島)	24	水	出港日  第2回「介護のしくみ」座談会 (母島)
			25	木	
			26	金	電話による無料法律相談
			27	土	
			28	日	入港日 
12	金	出港日  小笠原村農業委員会委員選挙立候補予定者説明会 (父島)	29	月	インターネット接続サービスの一時停止 (予備日)
13	土	高校図書館開放	30	火	
14	日	所得税確定申告臨時受付 (父島) 農業センターであそび隊!	31	水	出港日  鳥島「アホウドリ」と小笠原の「ザトウクジラ」ウォッチング申込締切